

5時間シングルスマッチ練ガイド<バレンタイン企画> | 勝→チロルチョコ1個！

集合と初戦

今回は23組でのマッチ練習会で、**使用コートは6面**です。
8:00から1巡目6試合、8:40頃から順次2巡目を行います。
説明なしで試合が出来る様にこのガイドを良く理解してください。

8:00集合で受付した順に組合せを作ります。1巡目の6試合は組合せが決まりしだい、出来るだけ早く試合を始めます。**7試合目以降は2巡目**になります。**事前に2巡目スタートをご希望の方**（8名まで）は、**8:30集合**で大丈夫です（事前にチャットでご連絡ください）。

受付

受付時につり銭がいないように**参加費3000円**を添えてください。その際に対戦・使用コート・試合順が決まります。準備出来しだい試合を始めます。

試合方法（やや本格的です。タイブレーク・セルフジャッジができること）

ノーアドバンテージ方式 | セットマッチ。6-6の時タイブレーク。
接戦の時、7-5や7-6で終了します。
試合前の練習は全試合サービス4本（右2本・左2本）です。

原則としてJTAのルールブックに従います。

初戦が終わって

2戦目以降は、**原則として**試合が終わって本部に来た順に、本部で組合せと順番を決めます。作成した組合せと順番に従い、コートが空きしだい試合を行います。待ち時間が長い方は、本部の進行に誤りがあるかも知れませんが、本部の進行表に名前の漏れがないかを随時ご確認やお問い合わせください。

分散集合のため試合前の「選手ミーティング」は行いません。
このガイドを読んで、セルフジャッジで進行してください。
「**セルフジャッジ5原則**」を参照のこと。

（例）A選手とB選手の対戦が「A選手 6-4 B選手」が終わったら、両選手は急いで本部に結果報告をします。原則として次の対戦は対戦表に、**勝者A選手を先に記入**し、同じ対戦にならない様に、敗者B選手は1～3試合後ろの対戦に記入します。そして、なるべく勝敗数が近い選手同士の対戦になるように考慮します。

前の試合時間が短い選手より、試合時間が長い選手の順番が後ろになります。長い試合が沢山ある選手は試合数が少ないかも知れません。

対戦について

同じ選手との対戦は1回のみです。本部対戦表を見て当日2回目の対戦がある時は、対戦・順番の調整をしますので、本部に伝えてください。

組合せ作成時、申込時の勝敗数を参考にします。

試合ボール

ボールの入ったカゴを2面ごとに1ヶ置いてあります。
選手はカゴの中から見た目の良いボールを選択し、試合に使用します。試合終了後、ボールをカゴに戻し勝者が結果報告をします。勝者敗者とも急いで本部に戻って次試合の対戦を申し込んでください。

その他

各コートの**最後の試合の方はブラシ掛け**にご協力をお願いします。その際、スコアカードは外さずにそのまま残してください。

試合中でも**13時で終了**です。

バレンタイン企画：1勝につきチロルチョコ1個。5勝なら5個！

ジュニアテニス選手皆様へ
一般・ベテランテニス選手の皆様へ
指導者・保護者の皆様へ
大会主催者の皆様へ

テニス競技での セルフジャッジ5原則の 順守と推進のお願い

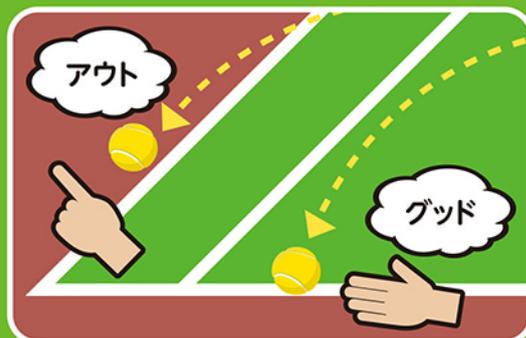


フェアプレイはスポーツの基本です。テニスも例外ではありません。それは、第一に対戦相手をレスペクトしてプレイすることです。

残念ながら、コート内では依然様々なトラブルが絶えません。その大半はポイントの判定に起因するもので、多くのテニス大会で採用されている「チェアアンパイアがつかない試合方法（セルフジャッジ）」が適切に行われていないことが背景にあると思われます。

そこで日本テニス協会は、プレイヤーの皆様、保護者、指導者そして大会主催者の皆様に、チェアアンパイアがつかない大会で正しいセルフジャッジを目指し、次のセルフジャッジ5原則の徹底とご理解をお願いすることとしました。

セルフジャッジでは、プレイヤーの人格が試されています。



セルフジャッジ5原則

- 1 判定が難しい場合は「グッド」（相手に有利に）！
- 2 「アウト」または「フォールト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき！
- 3 サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス！
- 4 ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに！
- 5 コートの外の人には、セルフジャッジへの口出しはしない！

保護者の皆様には、目前の試合の勝ち負けに一喜一憂することなく、スポーツマンシップに則ったフェアな試合がおこなわれるように、お子様への温かいご支援よろしく申し上げます。